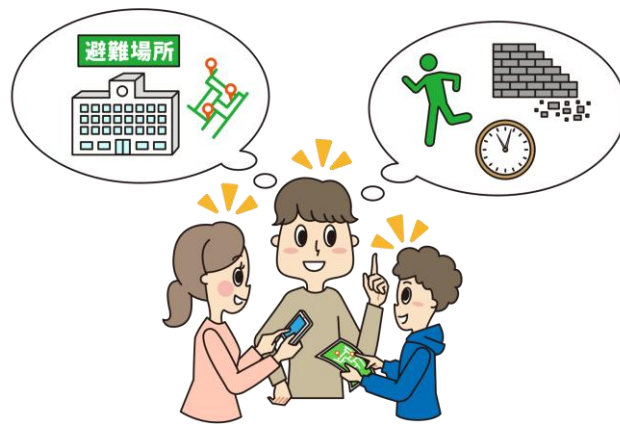


伊方町防災マップ（WebGIS）

操作マニュアル（パソコン版）

Ver 2.0



令和8年4月

伊方町

目次

第1章	はじめに	1
1.1	システム概要	1
1.2	推奨ブラウザ	1
第2章	画面構成	2
2.1	リボン	3
2.1.1	マップタブ	3
2.1.2	レイヤタブ	4
2.1.3	ツールタブ	5
2.2	レイヤーツリー	6
2.3	属性一覧	7
第3章	地図の操作	8
3.1	マウスを使った操作	8
3.2	リボンを使った操作	9
3.2.1	地図の拡大／縮小	9
3.2.2	地図の前の表示／次の表示	9
3.2.3	索引図を使った操作	10
3.3	フッターを使った操作	11
3.3.1	縮尺の設定	11
3.3.2	地図の回転	12
第4章	データの検索	13
4.1	住所の検索	13
4.2	公共施設の検索	14
4.3	図形による検索	15
第5章	図形の作成・編集	19
5.1	図形の作成	19
5.1.1	ポイントの作図	20
5.1.2	ラインの作図	21
5.1.3	ポリゴンの作図	22
5.2	属性の編集	23
5.3	図形の削除	24
5.3.1	図形の一括削除	24
5.3.2	対象図形の削除	25
5.3.3	作図図形のスタイルの設定	26
第6章	スタイルの編集	27
6.1	スタイルの編集	27
6.1.1	ポイントスタイルの設定	27

6.1.2	ラインスタイルの設定.....	29
6.1.3	ポリゴンスタイルの設定.....	30
第7章	属性一覧の操作.....	31
7.1	属性情報の一覧表示.....	31
7.2	属性情報の条件表示.....	33
7.3	属性情報の検索.....	35
7.4	属性情報の昇順・降順による並び替え.....	36
第8章	印刷・データ出力.....	37
8.1	地図の印刷.....	37
8.2	データのファイル出力.....	40
8.2.1	JSON ファイルの出力.....	40
8.2.2	SHP ファイルの出力.....	41
第9章	その他の操作.....	43
9.1	計測.....	43
9.1.1	距離を計測.....	44
9.1.2	面積を計測.....	45
9.1.3	計測結果のクリップボードコピー.....	47
9.1.4	計測結果の一括削除.....	48
9.1.5	計測結果の削除.....	49
9.1.6	計測結果のスタイルの設定.....	50
9.2	地図比較.....	51
9.3	リンク URL の表示.....	53
9.4	操作マニュアルの表示.....	54
9.5	バージョン情報の表示.....	55

第1章 はじめに

このたびは、「伊方町防災マップ (WebGIS)」をご利用いただき、ありがとうございます。

本マニュアルは、「伊方町防災マップ (WebGIS)」をパソコンでご利用いただく上での留意事項、各機能の操作方法について説明したものです。

※WebGIS とは、インターネット上で機能する GIS のことです。Web は(World Wide Web)の略称で、インターネットの別名です。GIS は (Geographic Information System)の略称で、位置や空間に関する様々な情報を、コンピュータを用いて重ね合わせ、情報の分析・解析をおこなったり、情報を視覚的に表示させるシステムのことです。

1.1 システム概要

「伊方町防災マップ (WebGIS)」は、インターネットを通じて、防災関連情報を地域住民に可視化することで、防災対策の意思決定や適切な避難判断、行動を支援し、地域の防災力、減災力を高めることを目的としています。

「伊方町防災マップ (WebGIS)」は、Web ブラウザを利用して、インターネット上で、地図を操作、閲覧することができる WebGIS です。本システムでは、特別なプラグインなどを必要としません。そのため、パソコンだけでなくスマートフォンやタブレットの Web ブラウザのみで簡単に GIS が利用できます。

1.2 推奨ブラウザ

「伊方町防災マップ (WebGIS)」は、以下のブラウザを推奨しています。その他のブラウザを使用の場合は、正常に動作しない場合がございますので、ご了承ください。

表 1.2-1 推奨ブラウザ一覧

No	機器	OS	ブラウザ
1	パソコン	Windows10 / 11	Google Chrome : 90~
2	パソコン	Windows10 / 11	Microsoft Edge (Chromium) : 90~
3	パソコン	Windows10 / 11	Mozilla Firefox : 88~
4	パソコン	Windows10 / 11	Safari : 14~
5	パソコン	macOS (最新版)	Safari : 14~
6	スマホ又はタブレット	iOS 14~	Safari : 14~
7	スマホ又はタブレット	Android 10~	Google Chrome : 90~

第2章 画面構成

「伊方町防災マップ (WebGIS)」の画面は、機能ごとに区切られたエリアで構成されています。以下に、各エリアの部品名称と基本的な機能を紹介します。

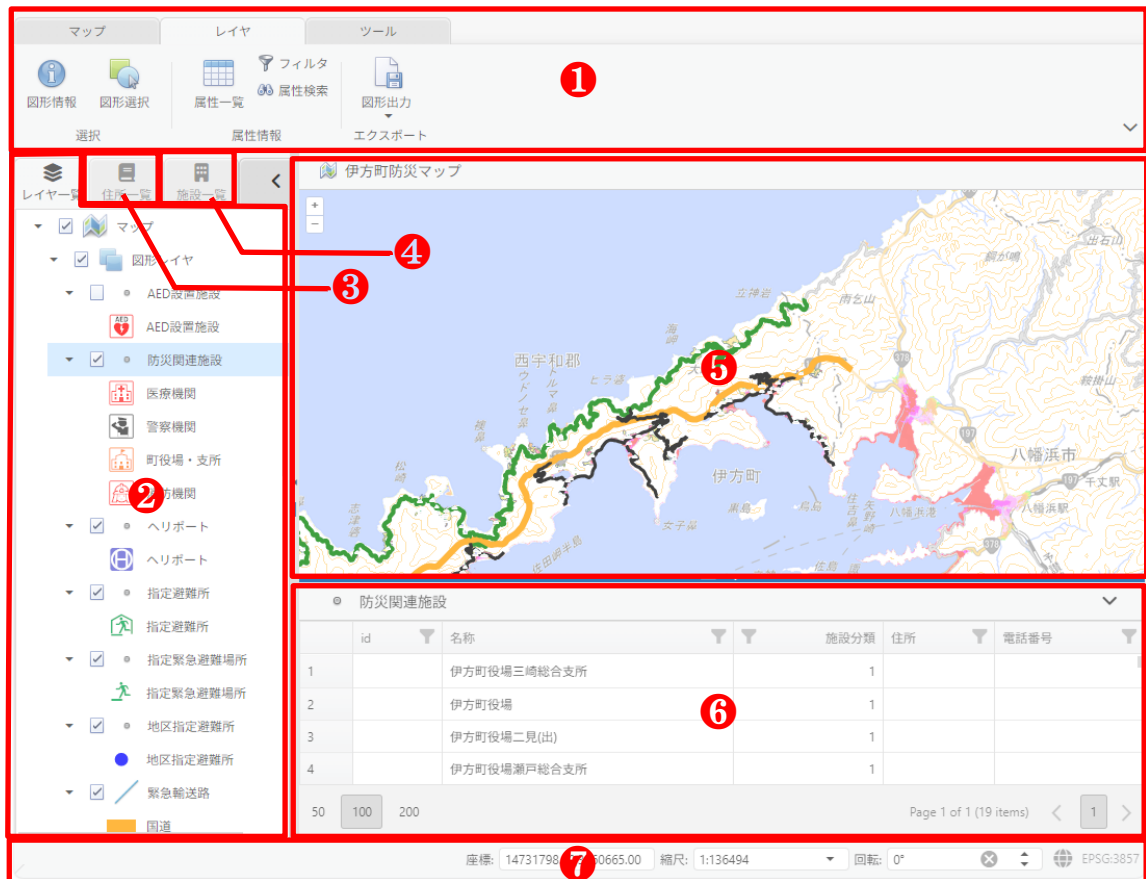


表 3-1 画面構成

No	部品名称	機能
1	リボン	地図上の操作を行うため操作メニューで、機能ごとにタブ形式で整理されています。
2	レイヤーツリー	地図上の複数のレイヤー（地物データ）が階層構造（ツリー形式）で表示されます。
3	住所一覧	住所一覧（大字）がツリー形式で表示されます。
4	施設一覧	公共施設一覧（学校など）がツリー形式で表示されます。
5	マップ	複数のレイヤーを重ね合わせた地図が表示されます。
6	属性一覧	選択されたレイヤーの属性一覧が、表形式で表示されます。
7	フッター	現在表示されている地図の現在位置や、縮尺などが表示されます。

2.1 リボン

リボンとは、画面上部に配置される機能ボタンの集合エリアで、用途ごとに整理されています。従来のメニュー（ファイル・編集など）よりも、視覚的で操作しやすいのが特徴です。

以下に、各タブの部品名称と基本的な機能を紹介します。

2.1.1 マップタブ

マップタブは、地図の表示や操作を行うための機能をまとめたタブです。地図の移動・拡大縮小・情報取得など、基本的な操作を行う際に使用します。

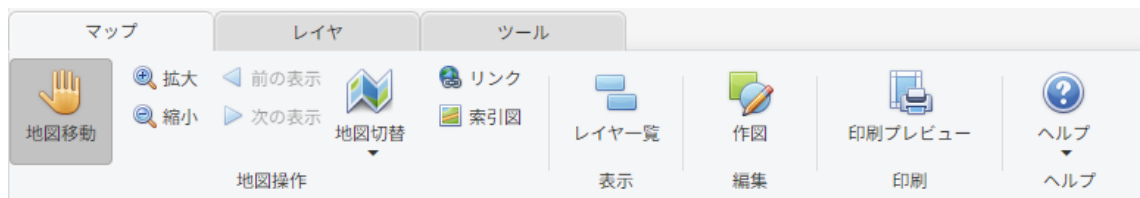


表 2.1-1 マップタブの構成

No	部品名称	機能
1	図形移動	地図をドラッグして表示位置を移動する機能です。現在の縮尺を維持したまま、表示範囲のみを変更できます。
2	拡大／縮小	地図の表示倍率を変更する機能です。拡大すると詳細が表示され、縮小すると広域を確認できます。
3	前の表示／次の表示	過去の表示範囲に戻る、または進む機能です。操作履歴をもとに、移動やズーム前の状態を再表示できます。
4	索引図	現在表示している位置を、広域地図上で確認するための小画面です。全体の中での位置関係を把握できます。
5	レイヤー一覧	地図上に表示される複数のレイヤー（地物データ）を階層構造（ツリー形式）で一覧表示・管理する機能です。
6	作図	地図上に点・線・面などの図形を作成する機能です。メモや簡易データ作成、編集作業に使用します。
7	印刷プレビュー	印刷時のレイアウトや表示内容を事前に表示する機能です。実際の印刷結果をイメージできます。
8	ヘルプ	システムの操作方法や機能説明を参照する機能です。不明点がある場合に利用します。

2.1.2 レイヤタブ

レイヤタブは、地図に表示される各レイヤーの表示や操作を行うための機能をまとめたタブです。レイヤーの表示状態や属性情報の確認などを行う際に使用します。

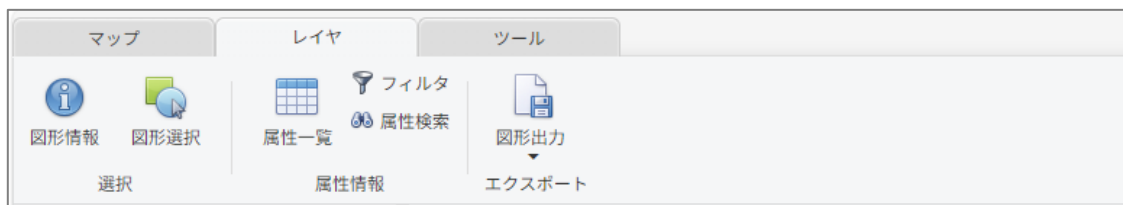


表 2.1-2 レイヤタブの構成

No	部品名称	機能
1	図形情報	クリックした地物（図形）の詳細情報を表示する機能です。属性情報や関連データを確認できます。
2	図形選択	地図上の地物を選択する機能です。選択した図形に対して、属性確認などの操作を行えます。
3	属性一覧	レイヤーに含まれる地物の属性情報を一覧形式で表示する機能です。表形式でデータの確認が可能です。
4	フィルタ	条件を指定して、表示する地物を絞り込む機能です。特定の条件に一致するデータのみを表示できます。
5	属性検索	属性情報をもとに地物を検索する機能です。例：名称や ID などで対象を特定します。
6	図形出力	選択したレイヤーをファイルとして出力する機能です。他システムでの利用や保存に使用します。

2.1.3 ツールタブ

ツールタブは、地図上での操作や分析、作業を行うための各種機能をまとめたタブです。計測や地図比較などの実務操作に使用します。

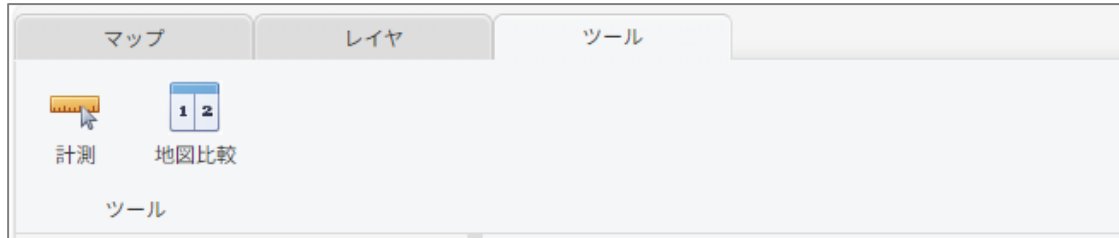


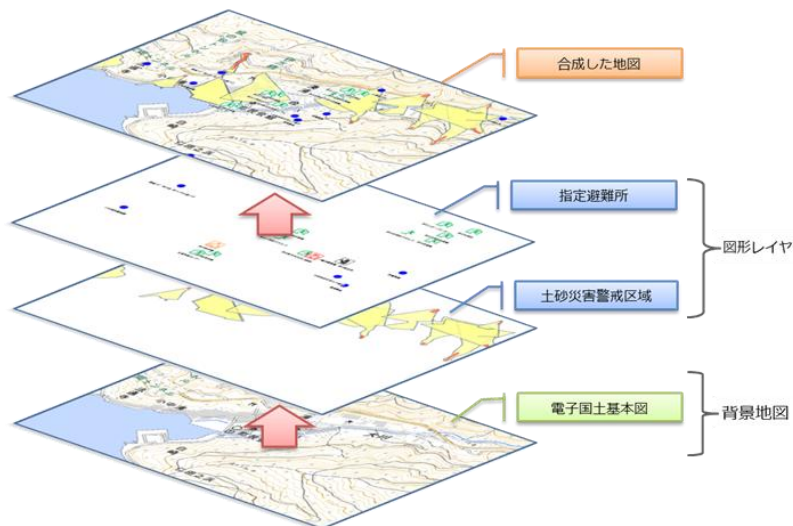
表 2.1-3 ツールタブの構成

No	部品名称	機能
1	計測	地図上で距離や面積を測定する機能です。任意の地点を指定して計測できます。
2	地図比較	地図を左右（または上下）に分割し、異なる地図や同一地図の異なる条件を同時に比較する機能です。

2.2 レイヤツリー

レイヤツリーは、地図に表示されるレイヤを階層構造で管理する機能です。各レイヤの表示／非表示の切り替えなどを行うことができます。また、レイヤを選択することで、属性情報の確認や各種操作を実行することが可能です。

また、レイヤツリーに登録されたレイヤは、背景地図、図形レイヤの順に地図表示されます。そのため、ツリーの下位に登録されているものが、背面に表示されます。



以下に、レイヤツリーの部品及び機能を紹介します。

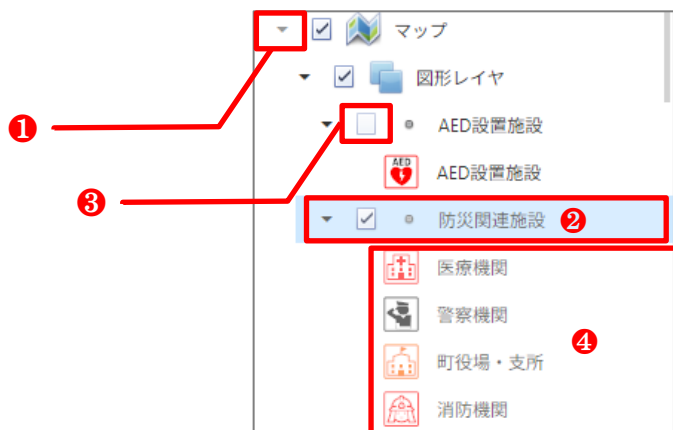


表 2.2-1 レイヤツリー

No	部品名称	機能
1	展開／折りたたみボタン	グループの中身を表示・非表示にするボタンです。
2	レイヤの選択	レイヤを選択することで、属性情報の確認や各種操作を実行することが可能になります。
3	レイヤの表示／非表示	チェックすると、選択したレイヤの表示／非表示が切り替わります。
4	凡例	レイヤの凡例が表示されます。

2.3 属性一覧

属性一覧パネルでは、選択したレイヤの地物とそれに設定されている属性の一覧が表示されます。

レイヤーツリーでレイヤを選択し、リボンメニューの[レイヤ]タブの[属性一覧]ボタンをクリックすると、画面の下半分に属性一覧パネルが表示されます。

属性一覧パネルの操作方法については→「第7章 属性一覧の操作」を参照してください

The screenshot shows a GIS application interface. At the top, there is a ribbon menu with buttons for '図形情報' (Shape Info), '図形選択' (Shape Selection), '属性一覧' (Attribute List) (highlighted with a red box and '2'), '属性検索' (Attribute Search), and '図形出力' (Shape Output). Below the ribbon, there are tabs for 'レイヤー一覧' (Layer List), '住所一覧' (Address List), and '施設一覧' (Facility List). The 'レイヤー一覧' panel on the left shows a tree view of layers, with '防災関連施設' (Disaster-Related Facilities) selected and highlighted with a red box and '1'. The main map area displays a topographic map of the Iwafuku area with various colored overlays. The '属性一覧' panel at the bottom right is titled '防災関連施設' and contains a table with the following data:

id	名称	施設分類	住所	電話番号
1	伊方町役場三崎総合支所	1		
2	伊方町役場	1		
3	伊方町役場二見(出)	1		
4	伊方町役場瀬戸総合支所	1		
5	八幡浜警察署 四ツ浜駐在所	3		
6	八幡浜警察署 三崎駐在所	3		
7	八幡浜警察署 伊方駐在所	3		
8	八幡浜警察署 町見駐在所	3		
9	八幡浜警察署 瀬戸駐在所	3		
10	伊方町国民健康保険瀬戸診療所	4		
11	門田医院	4		

At the bottom of the panel, there are pagination controls showing 'Page 1 of 1 (19 items)' and a page number '1'.

第3章 地図の操作

本章では、基本的な地図の操作方法を紹介します。地図の操作は、マウス、リボン、フッター等のメニューを使用します。地図の操作では、拡大/縮小を行って地図の縮尺を変更させたり、任意の場所に移動させることが可能です。






3.1 マウスを使った操作

マウスを使って、地図を操作するには、リボンの[マップ]タブを地図移動モード([地図移動]ボタンが選択状態)にし、マウスのカーソルを、地図上に移動させておきます。

お使いのマウスに中央ボタンまたは押し下げ可能なスクロール ホイールが付いている場合は、それを使って地図操作の向上を図ることができます。

また、マウス操作の中には、キーボードのキーを押しながら行うものもあります。

表 3.1-1 マウス操作

No	機能	操作イメージ	マウスの使用方法
1	地図の移動		マウスの[左]ボタンをクリックして、移動する方向へ地図をドラッグします。
2	地図上の特定エリアを拡大		[Shift] キーを押したまま、マウスの[左]ボタンで四角形をクリックおよびドラッグして、特定エリアを指定します。
3	カーソルの位置で地図を拡大		目的のポイント上をマウスの[左]ボタンでダブルクリックします。
4	カーソルの位置で地図を拡大		カーソルの位置でマウスホイールを前方にスクロールして、地図を拡大表示します。 ホイールの 1 クリックごとに、現在の地図の縮尺に対して約 75% 拡大します。
5	カーソルの位置で地図を縮小		カーソルの位置でマウスホイールを後方、にスクロールして、地図を縮小表示します。 ホイールの 1 クリックごとに、現在の地図の縮尺に対して約 75% 縮小します。

3.2 リボンを使った操作

3.2.1 地図の拡大／縮小

地図の拡大・縮小は、リボンの[マップ]タブ→[拡大]／[縮小]ボタンより行うことができます。

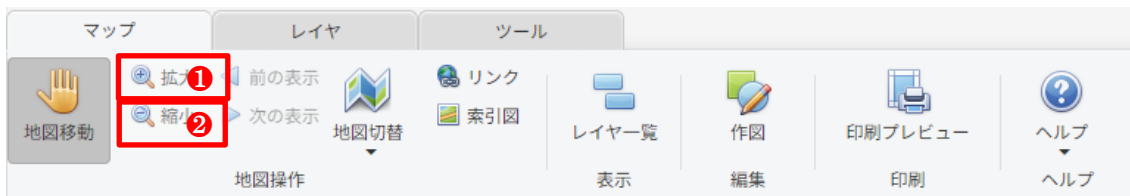


表 3.2-1 拡大／縮小を使った操作

No	部品名称	機能
1	拡大	[拡大]ボタンをクリックすると、地図の中央を中心に拡大されます。
2	縮小	[縮小]ボタンをクリックすると、地図の中央を中心に縮小されます。

3.2.2 地図の前の表示／次の表示

地図の前の表示／次の表示では、地図の移動や拡大・縮小の履歴を記録し、過去の表示状態に戻ったり、進めたりすることができます。本機能は、リボンの[マップ]タブ→[前の表示]／[次の表示]ボタンより行うことができます。

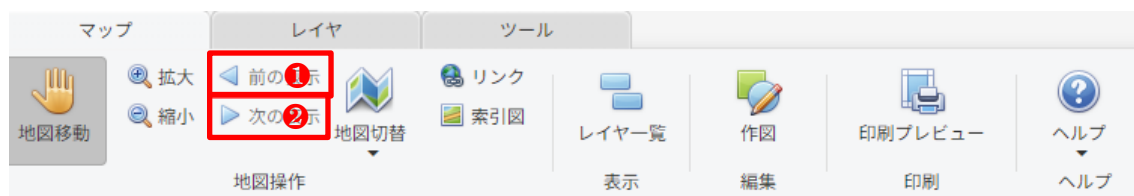


表 3.2-2 前の表示／次の表示を使った操作

No	部品名称	機能
1	前の表示	直前の地図表示（位置・縮尺）に戻ります。
2	次の表示	[前の表示]で戻る前の状態に進みます。

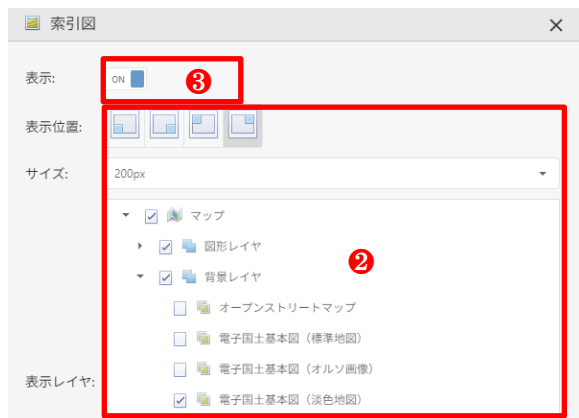
3.2.3 索引図を使った操作

索引図とは、現在表示している地図の位置を、より広い範囲の地図上で示すための小さな地図（補助地図）です。主に画面の隅に表示され、全体の中での現在位置を把握するために使用します。

索引図を表示するには、以下の操作を行います。



1. [マップ]タブ→[地図操作]パネル→[索引図]ボタンをクリックします。



2. [索引図]画面が表示されるので、表示位置、サイズ、表示レイヤを適宜選択し、[表示]ボタンをONにします。



3. 地図画面の指定された位置に索引図が表示されます。

3.3 フッターを使った操作

フッターは、現在表示されている地図の現在位置や、縮尺などが表示されるほか、縮尺の変更や地図の傾きを変更できます。

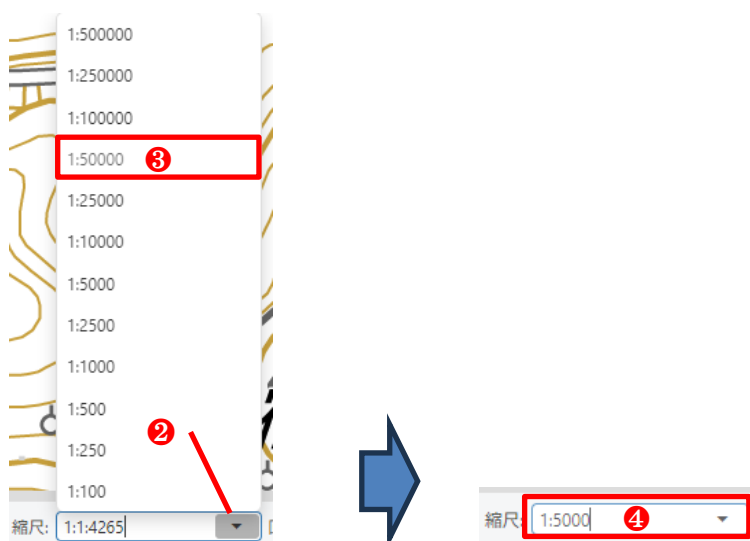
3.3.1 縮尺の設定

縮尺の設定では、地図の縮尺（表示倍率）を指定することで、任意の表示スケールに変更することができます。地図の縮尺は、フッターメニューにより行います。

1. フッターに表示されている縮尺入力欄（例：1:2500 など）を確認します。



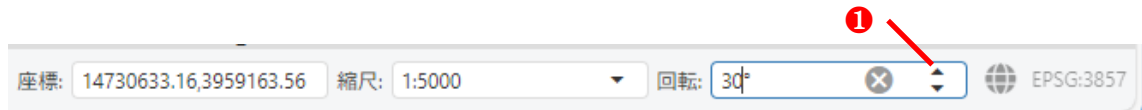
2. 縮尺入力欄の▼ボタンをクリックすると縮尺一覧が表示されますので、一覧から任意の縮尺を選択して設定します。



3.3.2 地図の回転

地図の回転では、地図の表示を回転させることで、任意の方向を上向きにして表示することができます。地図の回転は、フッターメニューにより行います。

1. フッターに表示されている回転欄の入力ボックスにある「▲▼ボタン (スピンドット)」をクリックすることで、回転角度を変更できます。



2. フッターに表示されている回転欄の入力ボックスにある「×ボタン」をクリックすることで、回転角度を元に戻せます。

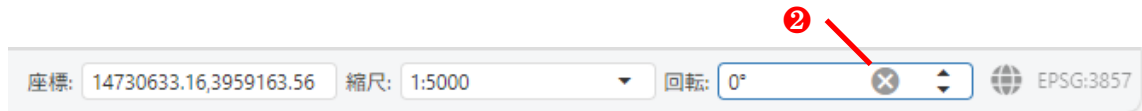


表 3.3-1 回転欄を使った操作

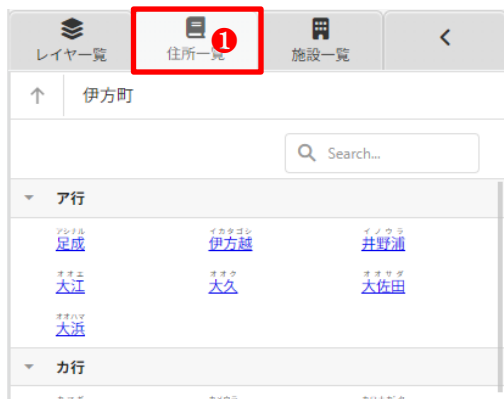
No	部品名称	機能
1	▲ボタン	角度を増やす (右回転)
2	▼ボタン	角度を減らす (左回転)
3	×ボタン	角度を元に戻す

第4章 データの検索

本章では、各部品に応じた、データの検索方法を紹介します。

4.1 住所の検索

住所一覧から住所を指定して検索するには、以下の操作を行います。



1. 画面左側の[レイヤツリー]パネル→[住所一覧]タブをクリックします。



2. 検索ボックスに検索したい住所の一部を入力し、Enter キーを押します。

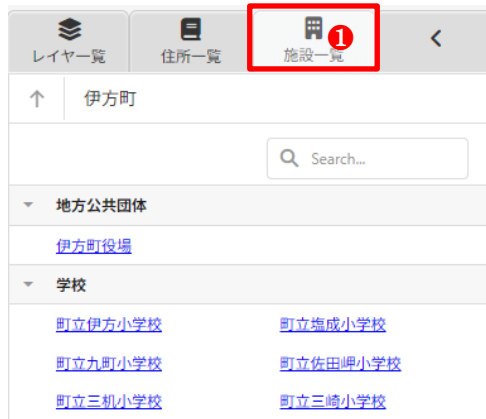
[住所一覧]に検索キーワードに一致したデータのみ表示されます。



3. 表示された住所のリンクをクリックすると、住所の範囲に地図が表示されます。

4.2 公共施設の検索

公共施設一覧から施設を指定して検索するには、以下の操作を行います。



1. 画面左側の[レイヤツリー]パネル→[施設一覧]タブをクリックします。



2. 検索ボックスに検索したい施設の一部を入力し、Enter キーを押します。

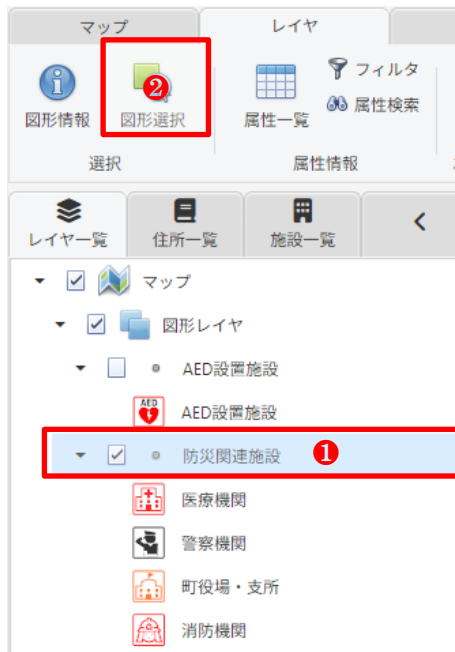
[施設一覧]に検索キーワードに一致したデータのみ表示されます。



3. 表示された住所のリンクをクリックすると、施設の位置に地図が移動します。

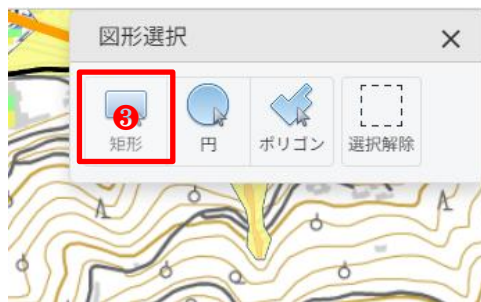
4.3 図形による検索

選択したレイヤから、任意の図形の範囲内に存在するものを抽出します。



1. レイヤー一覧から検索対象になるレイヤを選択します。

[レイヤ]タブ→[選択]パネル→[図形選択]ボタンをクリックします。



2. [図形選択]ダイアログが表示されるので、矩形、円、ポリゴンの中から、任意の図形をクリックします。



■ 矩形の場合



3. 地図上で矩形の最初の頂点となる場所をクリックします。



マウスを動かして最後の頂点となる位置をクリックすると、矩形の作図が完了します。

■ 円の場合



3. 地図上で円の中心となる場所をクリックします。



中心点から外側に向かってマウスを動かすと、円のサイズが変わるので、クリックで、円の作図を完了します。

■ ポリゴンの場合



3. 地図上でポリゴンの始点となる場所をクリックします。



マウスを動かし、頂点を追加します。



最後の頂点をダブルクリックすると、ポリゴンの作図が完了します。





4. 作図した図形の範囲内にある対象が抽出され、水色のアイコンで表示されます。



[レイヤ]タブ→[属性情報]パネル→[属性一覧]ボタンをクリックします。



○ 防災関連施設

id	名称	施設分類	住所	電話
1	伊方町役場	1		
2	八幡浜警察署 伊方駐在	3		
3	わとう医院	4		
4	伊方町役場三崎総合支所	1		
5	伊方町役場二見(出)	1		
6	伊方町役場瀬戸総合支所	1		
7	八幡浜警察署 四ツ浜駐在所	3		
8	八幡浜警察署 三崎駐在所	3		
9	八幡浜警察署 町見駐在所	3		

50 100 200 Page 1 of 1 (19 items)

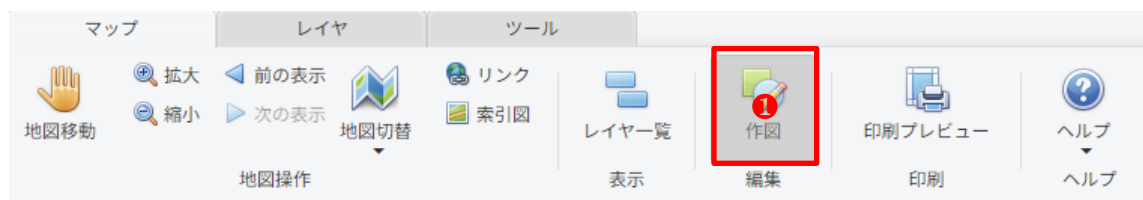
[属性一覧]パネルに、対象レイヤから抽出された属性が、選択された状態で表示されます。

第5章 図形の作成・編集

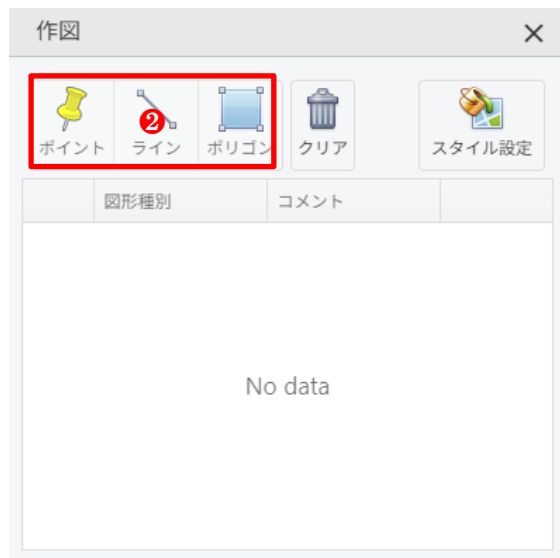
本章では、地図上に点・線・面などの図形を作成する作図機能の操作方法を紹介します。

5.1 図形の作成

1. 図形を作図するには、[マップ]タブ→[編集]パネル→[作図]ボタンをクリックします。

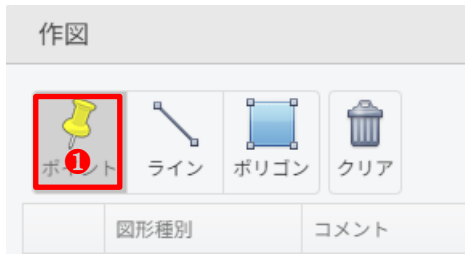


2. 地図上に[作図]ダイアログが表示されるので、[作図]ダイアログのツールバーから任意の図形の作図を行います。

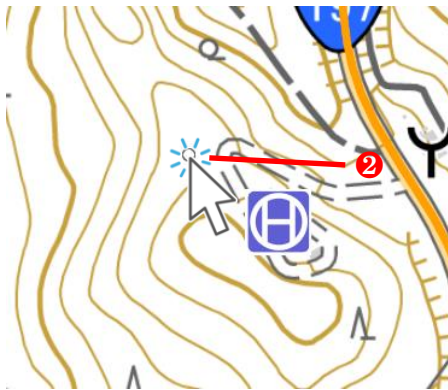


5.1.1 ポイントの作図

ポイントの作図を行うには、以下の操作を行います。



1. [作図]ダイアログ→[ポイント]ボタンをクリックします。



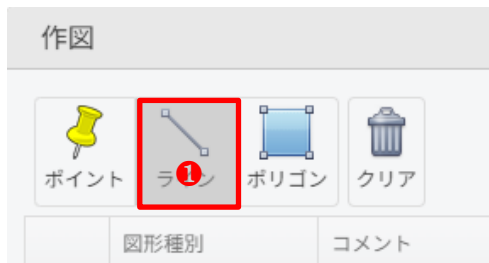
2. 地図上でポイントの位置をクリックします。



3. クリックした場所に、ポイント図形が追加されます。

5.1.2 ラインの作図

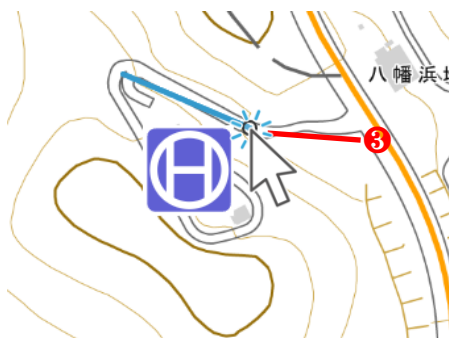
ラインの作図を行うには、以下の操作を行います。



1. [作図]ダイアログ→[ライン]ボタンをクリックします。



地図上で始点となる場所をクリックします。



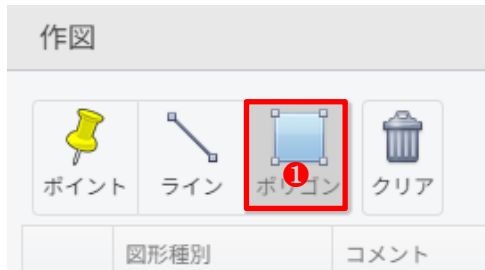
マウスを移動し、クリックして頂点を追加します。



最後の頂点をダブルクリックすると、ライン図形が追加されます。

5.1.3 ポリゴンの作図

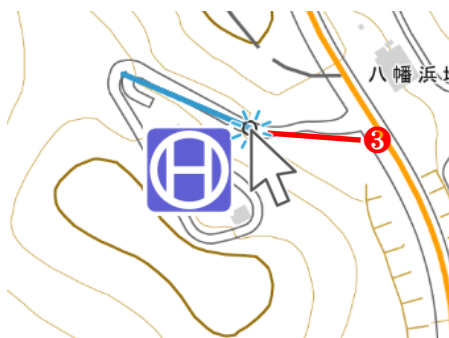
ポリゴンの作図を行うには、以下の操作を行います。



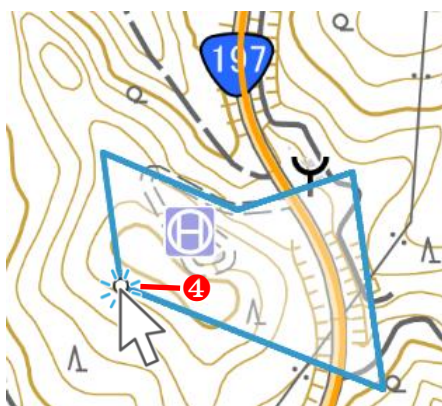
1. [作図]ダイアログ→[ポリゴン]ボタンをクリックします。



地図上で始点となる場所をクリックします。



マウスを移動し、クリックして頂点を追加します。



最後の頂点をダブルクリックすると、ポリゴン図形が追加されます。

5.2 属性の編集

属性の編集を行うには、以下の操作を行います。

1. [作図]ダイアログの図形一覧から、対象行の [編集する] ボタンをクリックします。



2. コメントが編集可能な状態になるため、内容を変更し、[保存する] ボタンをクリックします。



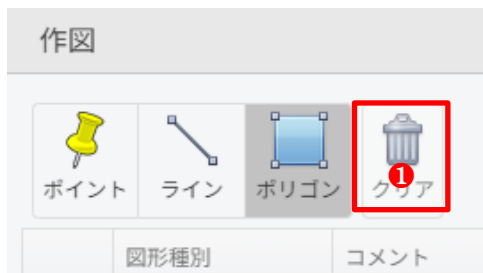
3. 地図上の対象図形に、変更した属性が反映されます。



5.3 図形の削除

図形の削除を行うには、以下の操作を行います。

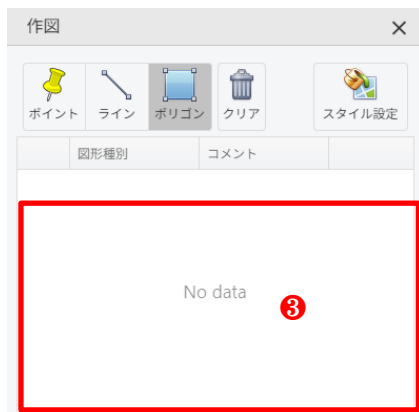
5.3.1 図形の一括削除



1. [作図]ダイアログ→[クリア]ボタンをクリックします。



2. 削除結果のメッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。

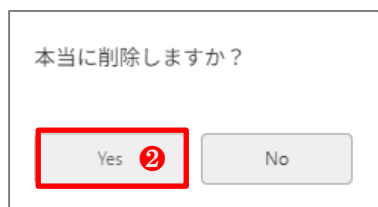


3. [作図]ダイアログの図形一覧がクリアされ、「No data」と表示されます。

5.3.2 対象図形の削除

対象図形の削除を行うには、以下の操作を行います。

1. [作図]ダイアログの作図一覧から、対象行の [削除する] ボタンをクリックします。



2. 削除確認のメッセージが表示されるので、[Yes] ボタンをクリックします。



3. 地図上及び作図一覧から対象図形が削除されたことを確認します。



5.3.3 作図図形のスタイルの設定

[作図]ダイアログの [スタイル設定] ボタンから作図図形のスタイルが変更できます。
詳しい操作方法は→「第6章 スタイルの編集」を参照してください。



第6章 スタイルの編集

本章では、作図した図形のスタイル設定に関する操作方法について説明します。

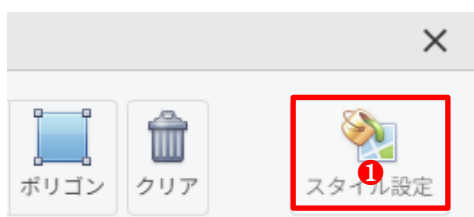
6.1 スタイルの編集

作図した図形は、塗りつぶし色や線種を変更できるほか、ポイントの場合はアイコンを変更することができます。これらの線種や塗りつぶしなどの設定を総称して「スタイル」と呼びます。

本システムでは、通常、図形の作図後にスタイルを設定します。一度スタイルを設定すると、その内容がデフォルトとして適用され、以降に作図する図形にも同じ設定が反映されます。

6.1.1 ポイントスタイルの設定

ポイントスタイルの設定を行うには、以下の操作を行います。



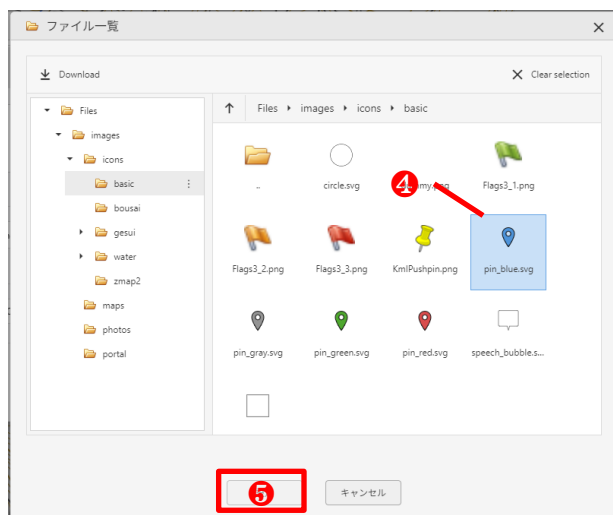
1. [作図]ダイアログ→[スタイル設定]ボタンをクリックします。



2. [スタイル編集]ダイアログが表示されるので、[ポイント]タブを選択し、[ファイルパス]内のボタンをクリックします。



3. [ファイル一覧]ダイアログが表示されるので、任意のアイコンを選択し、[設定]のボタンをクリックします。



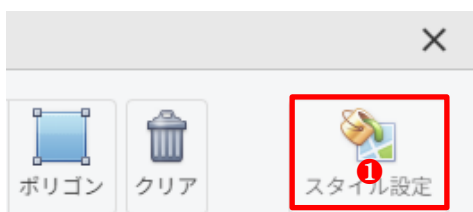
4. [スタイル編集]ダイアログのアイコンが変更されていることを確認し、[設定]のボタンをクリックします。



5. 地図上からアイコンが変更されていることを確認します。

6.1.2 ラインスタイルの設定

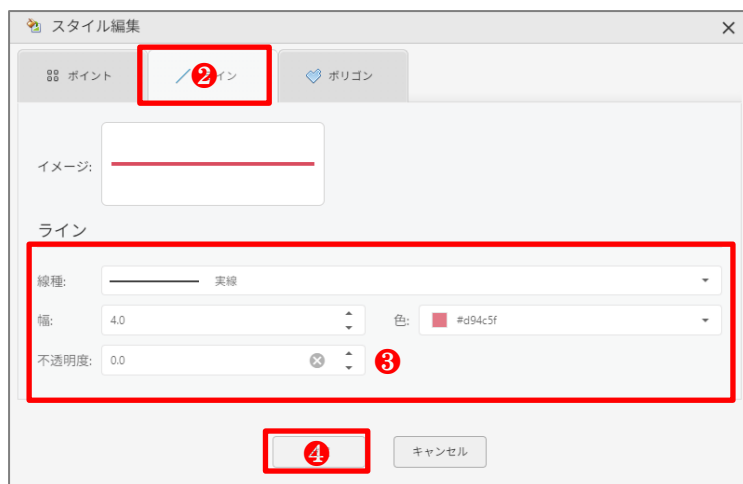
ラインスタイルの設定を行うには、以下の操作を行います。



1. [作図]ダイアログ→[スタイル設定]ボタンをクリックします。



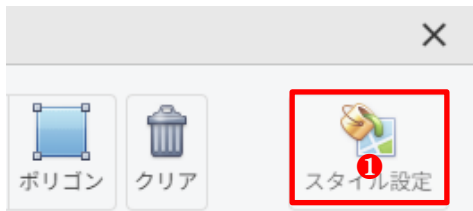
2. [スタイル編集]ダイアログが表示されるので、[ライン]タブを選択し、線種や色などを変更し、[設定]ボタンをクリックします。



3. 地図上からラインのスタイルが変更されていることを確認します。

6.1.3 ポリゴンスタイルの設定

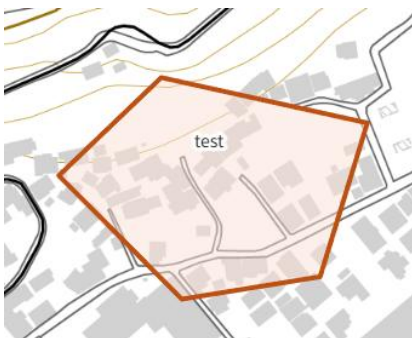
ラインスタイルの設定を行うには、以下の操作を行います。



1. [作図]ダイアログ→[スタイル設定]ボタンをクリックします。



2. [スタイル編集]ダイアログが表示されるので、[ポリゴン]タブを選択し、線種や塗りつぶし色などを変更し、[設定]ボタンをクリックします。



3. 地図上からアイコンが変更されていることを確認します。

第7章 属性一覧の操作

本章では、レイヤーツリーで選択したレイヤーの属性一覧を、表形式で表示する属性一覧の操作方法を紹介します。

7.1 属性情報の一覧表示

属性情報の一覧表示では、該当レイヤの地物が持つ情報（属性）を表形式で表示します。



1. レイヤー一覧から検索対象になるレイヤを選択します。

[レイヤ]タブ→[選択]パネル→[属性一覧]ボタンをクリックします。



2. 画面下部に[属性一覧]パネルが表示されます。

The screenshot shows the '属性一覧' (Attribute List) panel displaying a table of disaster-related facilities. The table is highlighted with a red border. A red circle with the number 3 is placed over the table area.

id	名称	施設分類	住所	電話番号
	伊方町役場三崎総合支所	1		
	伊方町役場	1		
	伊方町役場二見(出)	1		
	伊方町役場瀬戸総合支所	1		
	八幡浜警察署 四ツ浜駐在所	3		
	八幡浜警察署 三崎駐在所	3		
	八幡浜警察署 伊方駐在所	3		
	八幡浜警察署 可見駐在所	3		
	八幡浜警察署 瀬戸駐在所	3		
	伊方町国民健康保険瀬戸診療所	4		
	門田医院	4		



3. [属性一覧]パネルの検索結果から行をダブルクリックすると、該当する図形が画面中央に表示されるよう地図が移動します。



The screenshot shows a GIS interface with a map at the top and a data table below. The map displays various landmarks and a red box highlights a specific location. The table below lists disaster-related facilities, with the second row highlighted in blue and a red box around it, indicating a double-click action.

防災関連施設					
id	名称	施設分類	住所	電話番号	
1	伊方町役場三總綜合支所	1			
2	伊方町役場	1			
3	伊方町役場二見(出)	1			
4	伊方町役場瀬戸綜合支所	1			

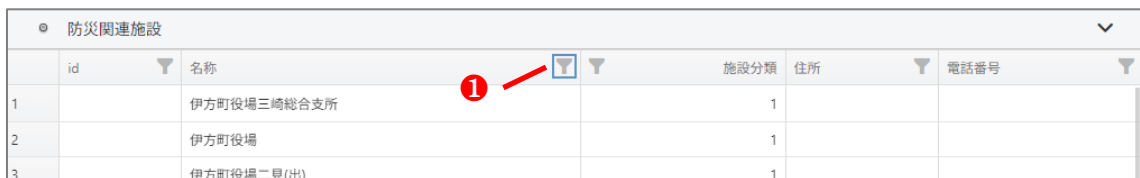
Page 1 of 1 (19 items) < 1 >

7.2 属性情報の条件表示

属性情報の条件表示では、属性値に条件を指定して該当データだけを一覧表示します。条件表示では、カラム値の選択またはフィルター設定により条件を指定します。

■カラム値の選択の場合

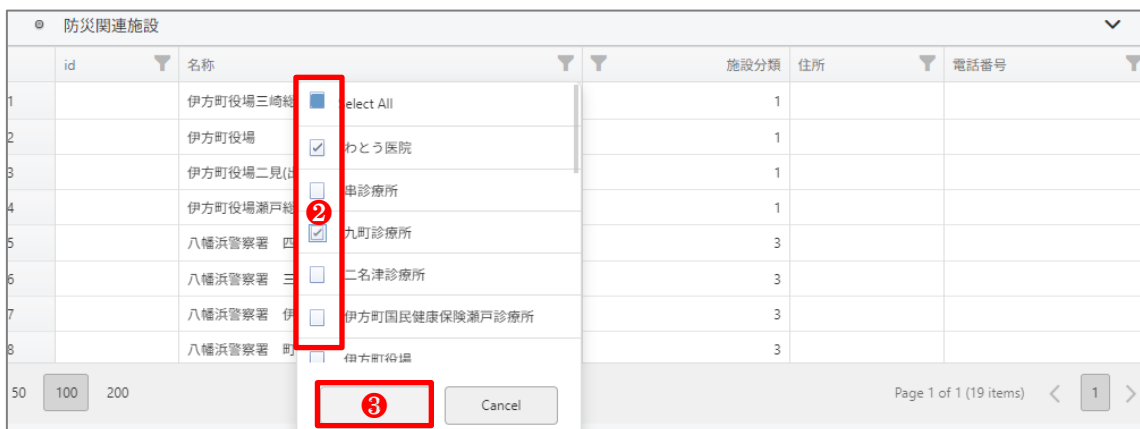
1. [属性一覧]パネルで、条件を設定したいカラムのヘッダをクリックします。



The screenshot shows a table titled '防災関連施設' with columns: id, 名称, 施設分類, 住所, and 電話番号. The 'id' column header is highlighted with a blue box and a red circle with the number '1'. A red arrow points to the 'id' header.

id	名称	施設分類	住所	電話番号
1	伊方町役場三崎総合支所	1		
2	伊方町役場	1		
3	伊方町役場二見(出)	1		

2. 一覧から対象とする値にチェックし（複数選択可）、[OK]ボタンをクリックします。



The screenshot shows the same table with a dropdown menu open over the 'id' column. The dropdown menu lists various facility names with checkboxes. The 'select All' option is selected. A red box highlights the dropdown menu, and another red box highlights the 'OK' button at the bottom of the menu. A red circle with the number '2' is next to the dropdown menu.

id	名称	施設分類	住所	電話番号
1	伊方町役場三崎総合支所	1		
2	伊方町役場	1		
3	伊方町役場二見(出)	1		
4	伊方町役場瀬戸総合支所	1		
5	八幡浜警察署 四	3		
6	八幡浜警察署 三	3		
7	八幡浜警察署 伊	3		
8	八幡浜警察署 町	3		

3. 選択した値に一致するデータのみが一覧に表示されます。

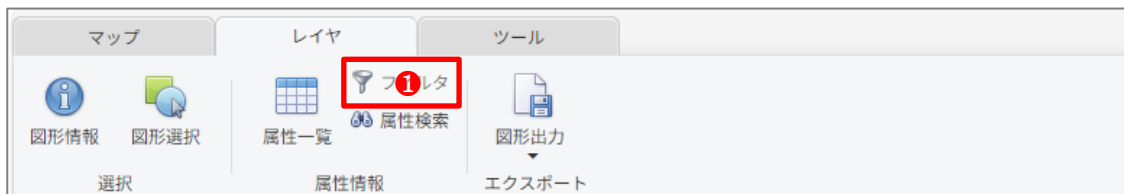


The screenshot shows the table with only two rows displayed, highlighted by a red box. These rows correspond to the selected values in the dropdown menu: 'わとう医院' and '九町診療所'. A red circle with the number '4' is next to the first row.

id	名称	施設分類	住所	電話番号
1	わとう医院	4		
2	九町診療所	4		

■フィルターの設定の場合

1. リボンメニューの[レイヤ]タブの[フィルタ]ボタンをクリックします。



2. [属性一覧]パネルの下部に、[Create Filter]ボタンが表示されるのでクリックします。

The screenshot shows a table with 4 columns. The first column contains numbers 4, 5, 6, and 7. The second column contains facility names. The third column contains numbers 1, 3, 3, and 3. The fourth column is empty. At the bottom left, a 'Create Filter' button is highlighted with a red box and a circled '2'.

4	伊方町役場瀬戸総合支所	1	
5	八幡浜警察署 四ツ浜駐在所	3	
6	八幡浜警察署 三崎駐在所	3	
7	八幡浜警察署 伊方駐在所	3	

3. [フィルター]画面が表示されるので、検索キーワードや数値など、条件に応じた値を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



4. 入力内容に応じて、条件に一致するデータのみが一覧に表示されます。

The screenshot shows a table titled '防災関連施設' (Disaster-related facilities). The table has 7 columns: 'id', '名称' (Name), '施設分類' (Facility Type), '住所' (Address), and '電話番号' (Phone Number). The table is filtered to show only entries where the facility type is '4' (Hospital). The first three rows are highlighted with a red box, and the '4' in the '施設分類' column of the first row is circled with a red '5'.

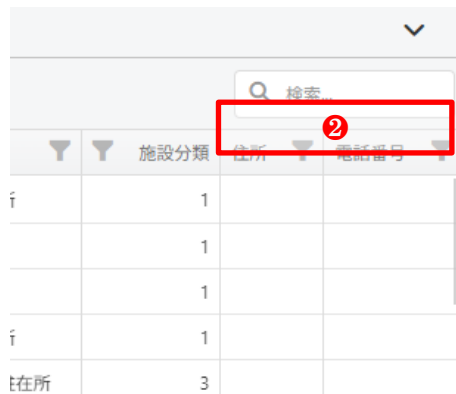
id	名称	施設分類	住所	電話番号
1	門田医院	4		
2	山下医院	4		
3	わとう医院	4		

7.3 属性情報の検索

属性情報の検索では、地物が持っている情報（属性）を条件にして抽出します。



1. [レイヤ]タブ→[選択]パネル→[属性検索]ボタンをクリックします。



[属性一覧]パネルに検索ボックスが表示されます。



2. 検索ボックスに検索キーワードを入力し、Enter キーを押します。

[属性一覧]パネルには、検索キーワードに一致するデータが表示され、一致したキーワードが青色でハイライト表示されます。

7.4 属性情報の昇順・降順による並び替え

属性情報の昇順・降順による並び替えでは、選択した並び順に従って、一覧を表示します。

1. [属性一覧]パネルで、並び替えを行いたいカラムのヘッダをクリックします。

指定緊急避難場所										
	▼	ID	名称	▼	地区 ①	▼	住所	▼	電話番号	▼
1		2	水ヶ浦小学校グラウンド		01伊方地区					
2		3	豊之浦小学校跡グラウンド		01伊方地区					
3		5	伊方町民グラウンド		01伊方地区					
4		10	瀬戸球場		03三机地区					
5		12	小島小学校跡グラウンド		03三机地区					
6		15	むかいパーク		04四ツ浜地区					
7		18	三崎高等学校グラウンド		05三崎地区					
8		21	二名津小学校跡グラウンド		06神松名地区					



2. クリックするたびに、以下の順で並び替えが切り替わります。

■昇順（小さい順／五十音順）の場合

指定緊急避難場所									
	▼	ID	名称	▼	地区 ↑	住所	▼	電話番号	▼
1		2	水ヶ浦小学校グラウンド		01伊方地区				
2		3	豊之浦小学校跡グラウンド		01伊方地区				
3		5	伊方町民グラウンド		01伊方地区				
4		1	伊方小学校グラウンド		01伊方地区 ②				
5		4	伊方中学校グラウンド		01伊方地区				
6		6	九町小学校グラウンド		02町見地区				
7		7	二見小学校グラウンド		02町見地区				

■降順（大きい順／逆順）の場合

指定緊急避難場所									
	▼	ID	名称	▼	地区 ↓	住所	▼	電話番号	▼
1		21	二名津小学校跡グラウンド		06神松名地区				
2		18	三崎高等学校グラウンド		05三崎地区				
3		19	佐田岬小学校跡グラウンド		05三崎地区				
4		16	三崎小学校グラウンド		05三崎地区 ③				
5		17	三崎中学校グラウンド		05三崎地区				
6		20	佐田岬小学校へき地集会所グラウンド		05三崎地区				
7		15	むかいパーク		04四ツ浜地区				
8		14	大久小学校グラウンド		04四ツ浜地区				

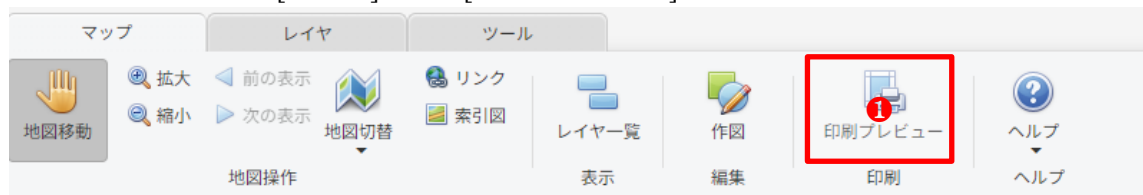
第8章 印刷・データ出力

本章では、地図印刷やデータ出力の操作方法を紹介します。

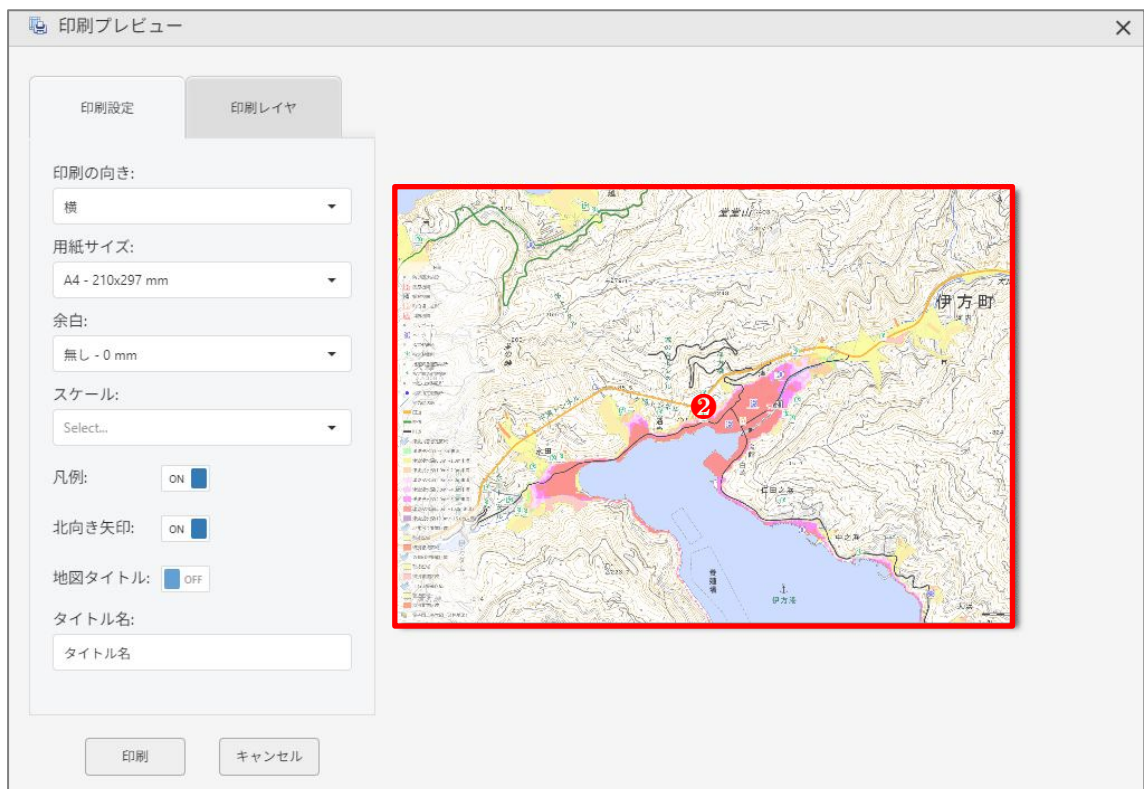
8.1 地図の印刷

地図を印刷するには、以下の操作を行います。

1. リボンメニューの[マップ]タブの[印刷プレビュー]ボタンをクリックします。



2. [印刷プレビュー]画面から、印刷したい範囲が画面に表示されるよう、地図の位置や縮尺を調整します。



印刷設定 印刷レイヤ

印刷の向き:
横

用紙サイズ:
A4 - 210x297 mm

余白:
狭い - 5 mm

スケール:
1/5,000

凡例: ON

北向き矢印: ON

地図タイトル: ON

タイトル名:
伊方町防災マップ

3. [印刷設定]タブを選択し、以下の項目を設定します。

- 印刷方向（縦／横）
- 用紙サイズ（A4、A3 など）
- 余白や縮尺
- タイトル、方角、凡例の有無（必要に応じて）



印刷設定 印刷レイヤ

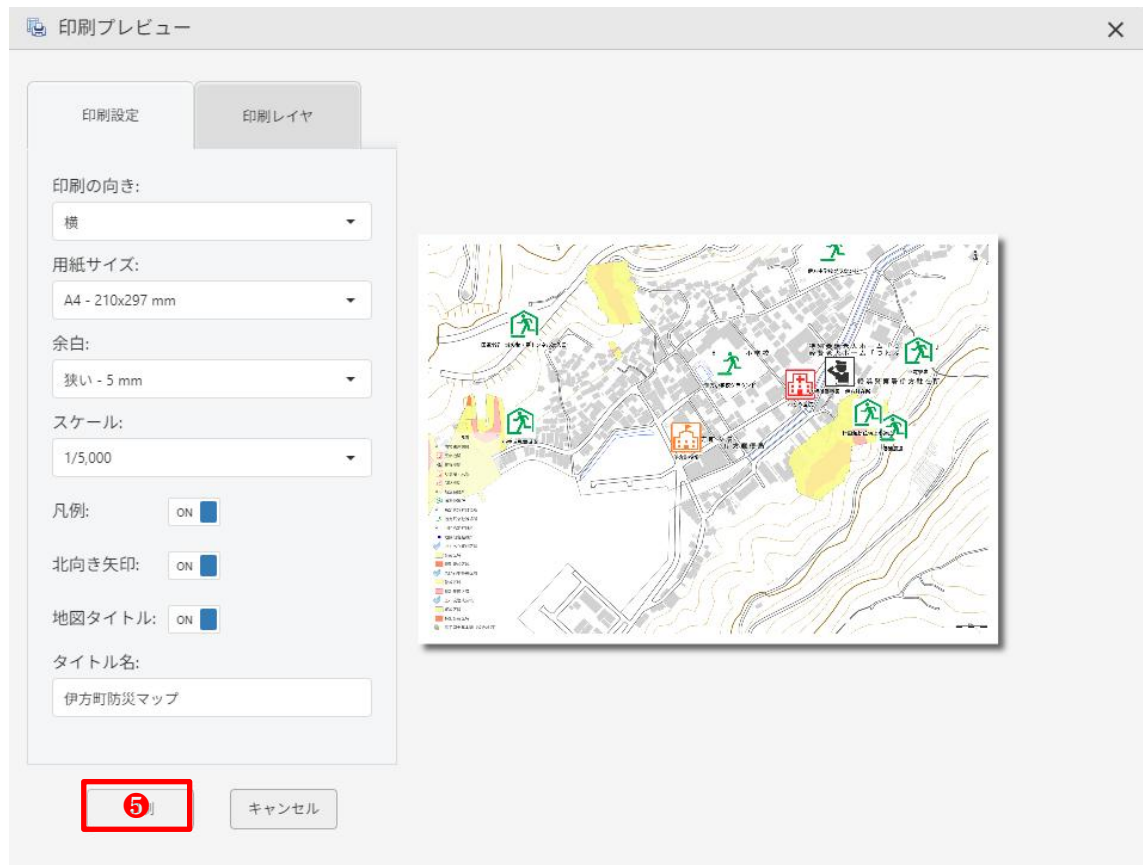
印刷レイヤ:

- マップ
- 図形レイヤ
 - AED設置施設
 - AED設置施設
 - 防災関連施設
 - 医療機関
 - 警察機関
 - 町役場・支所
 - 消防機関
 - ヘリポート
 - ヘリポート
 - 指定避難所
 - 指定避難所
 - 指定緊急避難場所

4. [印刷レイヤ]タブを選択し、印刷対象のレイヤをチェックします。



5. 「印刷」 ボタンをクリックし、プリンターまたは PDF として出力します。



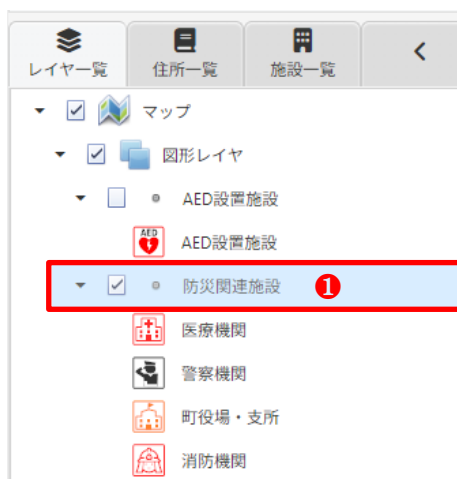
8.2 データのファイル出力

選択したレイヤーをファイルとして出力する機能です。他システムでの利用や保存に使用します。本システムでは、JSON ファイルと SHP ファイルの出力が可能です。

8.2.1 JSON ファイルの出力

JSON ファイルとは、地図上の位置情報や図形（点・線・面）および属性情報を、JSON 形式で表現したデータファイルです。JSON (JavaScript Object Notation) 形式とは、データを「キー（項目名）と値」の組み合わせで表現する軽量なテキスト形式です。主に Web 地図や GIS システムで広く利用されています。

JSON ファイルを出力するには、以下の操作を行います。



1. レイヤー一覧から出力対象になるレイヤを選択します。



2. [レイヤ]タブの[json 出力]ボタンをクリックすると、json ファイルがダウンロードされます。



8.2.2 SHP ファイルの出力

SHP ファイルとは、地理情報（位置や形状）を保存するための代表的なファイル形式である「シェープファイル (Shapefile)」の主要ファイルです。点・線・面などの地物データを扱うことができ、GIS 分野で広く利用されています。

この形式は、GIS ソフトウェアを開発している、Esri (Environmental Systems Research Institute) によって開発されました。

Esri は 1969 年にアメリカで設立された GIS ソフトウェア企業で、現在では世界的に広く利用されている GIS 製品を提供しています。

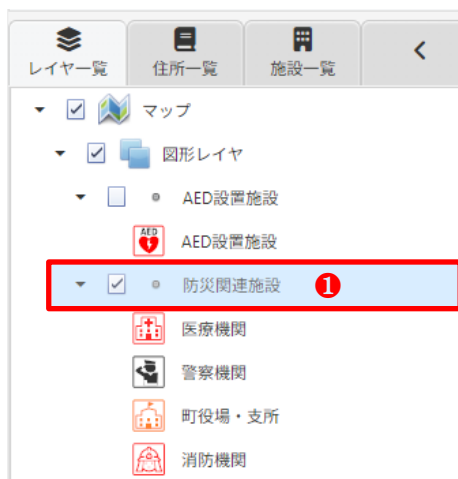
シェープファイルは 1990 年代に登場し、GIS データを扱うための標準的な形式として広く普及しました。そのシンプルな構造と高い互換性により、現在でも多くの GIS ソフトで利用されています。

シェープファイルは、複数のファイルを 1 セットとして構成されます。本システムでは以下のファイルを zip 形式に圧縮して、出力します。

表 8.2-1 シェープファイルの構成

No	機器	内容
1	.shp	図形データ (形状)
2	.shx	インデックス情報
3	.dbf	属性情報 (表形式データ)
4	.prj	座標系情報
5	.cpg	文字コード情報

SHP ファイルを出力するには、以下の操作を行います。



1. レイヤー一覧から出力対象になるレイヤを選択します。





2. [レイヤ]タブの[shp 出力]ボタンをクリックすると、上記のファイル構成の zip ファイルがダウンロードされます。



第9章 その他の操作

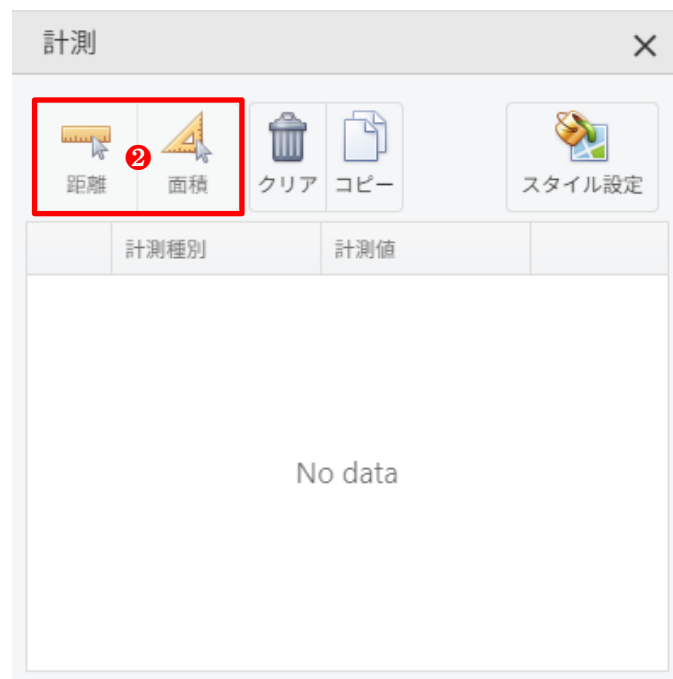
本章では、計測や地図比較など、その他の操作方法を紹介します。

9.1 計測

1. 地図上で距離や面積を測定する機能です。任意の地点を指定して計測できます。距離や面積を測定するには、[ツール]タブ→[ツール]パネル→[計測]ボタンをクリックします。



2. 地図上に[計測]ダイアログが表示されるので、[計測]ダイアログのツールバーから任意の計測を行います。



9.1.1 距離を計測

地図上で指定した任意の地点の距離を計測します。



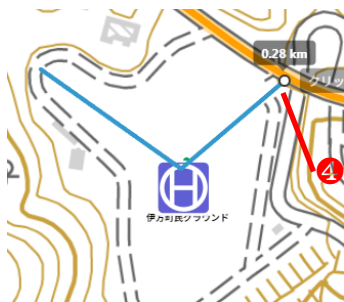
1. [計測]ダイアログ→[距離]ボタンをクリックします。



2. 地図上の任意の位置をクリックし、計測の開始地点を指定します。



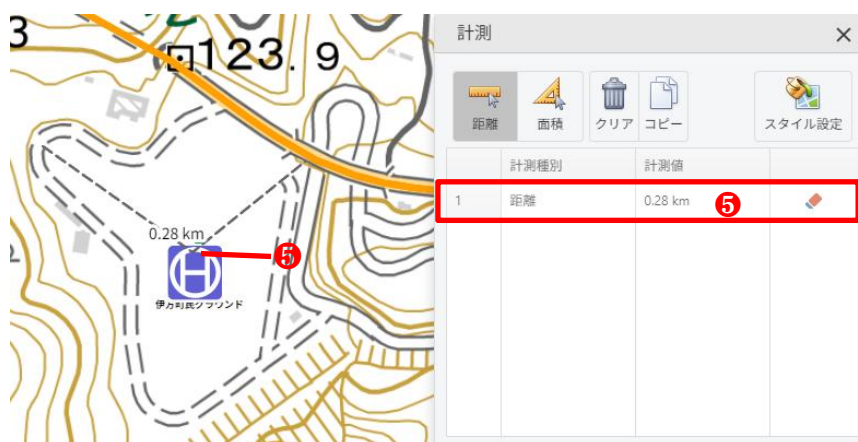
3. 距離を測りたい経路に沿って、クリックでポイントを追加します。クリックするごとに、その区間の距離が加算されます。



4. 最後の頂点をダブルクリックすると、計測が終了します。

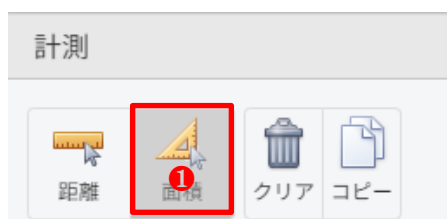


5. 地図上及び[計測]ダイアログの計測結果リストに合計距離が表示されます。



9.1.2 面積を計測

地図上で指定した範囲の面積を計測します。



1. [計測]ダイアログ→[距離]ボタンをクリックします。



2. 地図上の任意の位置をクリックし、計測の開始地点を指定します。



3. クリックするごとに頂点が追加され、多角形（ポリゴン）が形成されます。できるだけ境界に沿って細かく指定すると、より正確に計測できます。



4. 最後の頂点をダブルクリックすると、計測が終了します。



5. 地図上及び[計測]ダイアログの計測結果リストに囲まれた領域の面積が表示されます。

計測種別	計測値	
1 面積	0.03 km ²	5

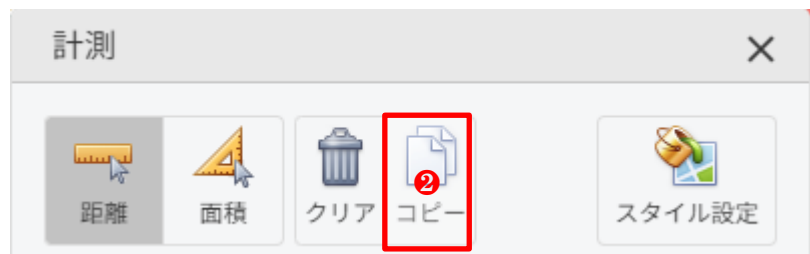
9.1.3 計測結果のクリップボードコピー

距離計測および面積計測の結果は、クリップボードにコピーして他のアプリケーションへ貼り付けることができます。

1. 計測結果をクリップボードコピーするには、距離計測または面積計測を行い、結果を表示します。

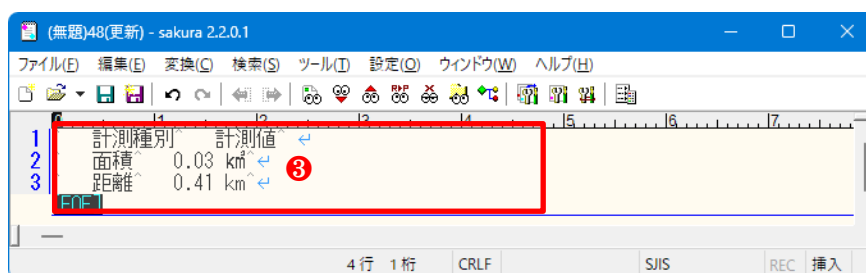


2. [計測]ダイアログ→[コピー]ボタンをクリックすると、計測結果がクリップボードにコピーされます。



3. 以下の操作で他アプリへ貼り付けできます。

- キーボード : Ctrl + V
- 右クリック → 貼り付け



9.1.4 計測結果の一括削除

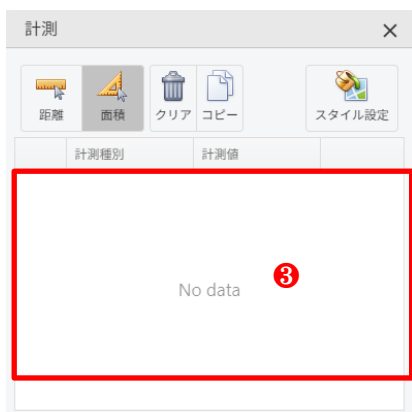
地図上の距離計測および面積計測の結果を一括削除します。



1. [計測]ダイアログ→[クリア]ボタンをクリックします。



2. 削除結果のメッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。

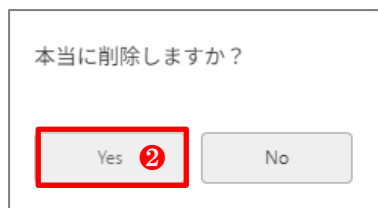


3. [計測]ダイアログの図形一覧がクリアされ、「No data」と表示されます。

9.1.5 計測結果の削除

地図上の距離計測および面積計測の結果を削除します。

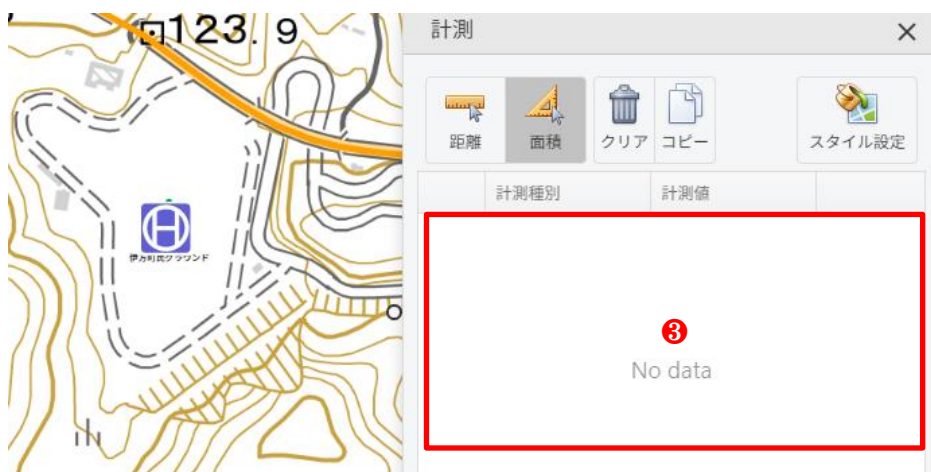
1. [計測]ダイアログの計測結果一覧から、対象行の [削除する] ボタンをクリックします。



2. 削除確認のメッセージが表示されるので、[Yes] ボタンをクリックします。

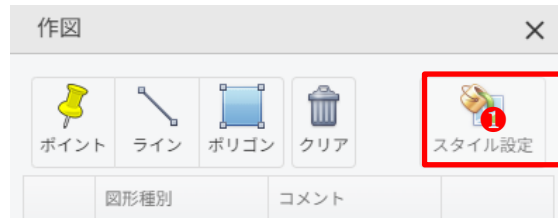


3. 地図上及び計測結果一覧から、対象の計測結果が削除されたことを確認します。

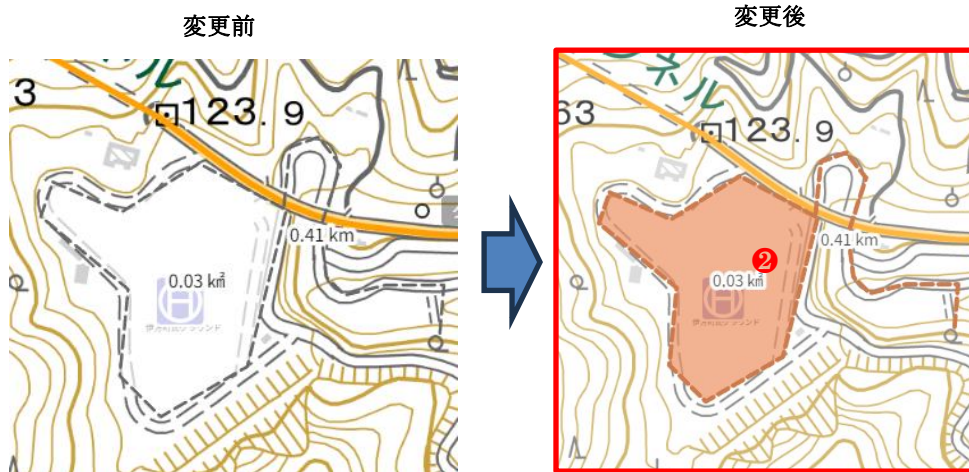


9.1.6 計測結果のスタイルの設定

1. [作図]ダイアログの[スタイル設定]ボタンから作図図形のスタイルが変更できます。詳しい操作方法是→「第6章 スタイルの編集」を参照してください。



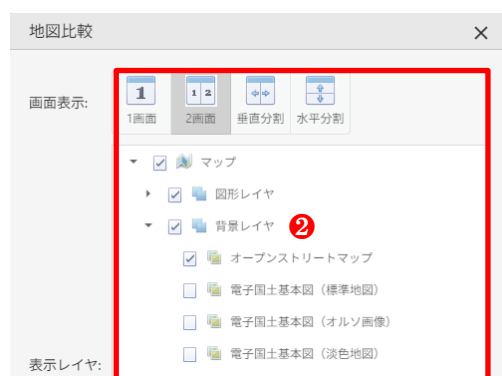
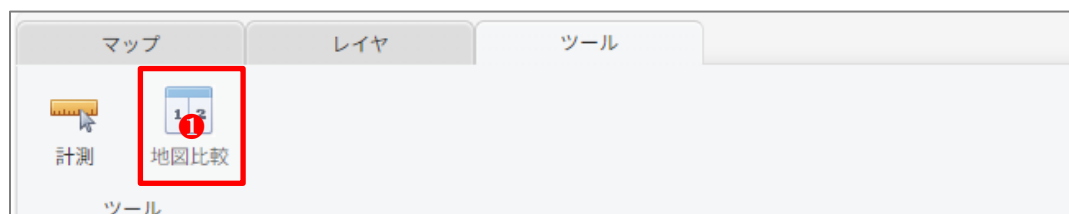
2. スタイルを変更すると、以下のように、地図上の距離計測および面積計測の結果に反映されます。



9.2 地図比較

地図比較機能は、地図を左右（または上下）に分割し、異なる地図や同一地図の異なる条件を同時に比較する機能です。

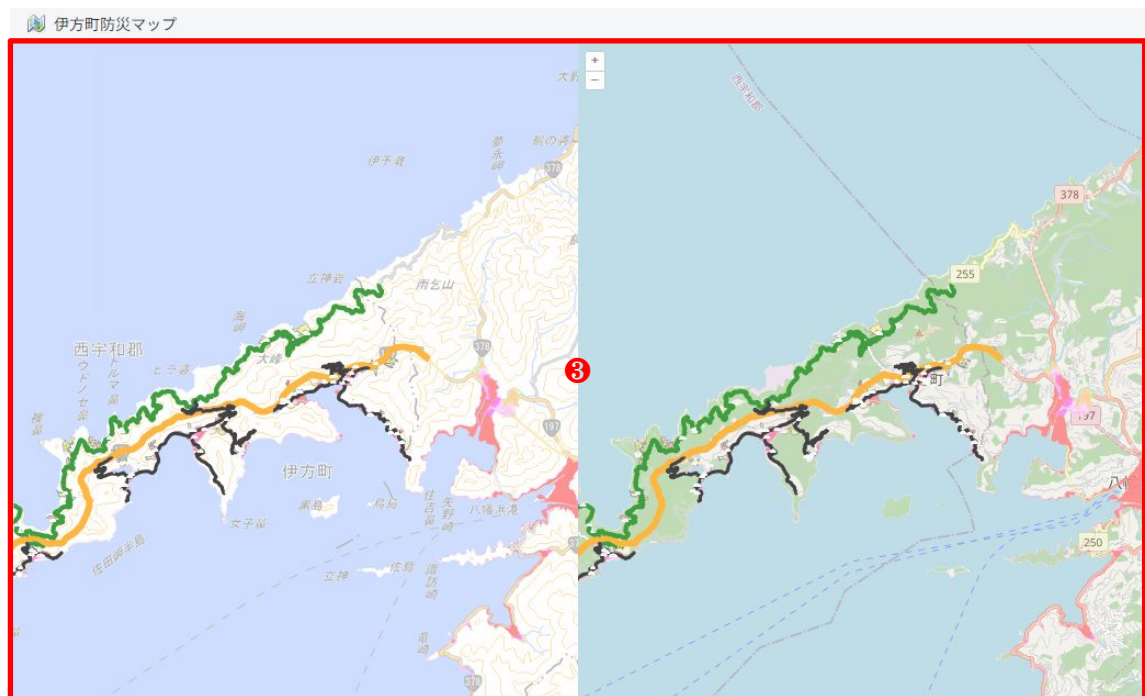
1. 地図を比較するには、[ツール]タブ→[ツール]パネル→[地図比較]ボタンをクリックします。



2. 地図上に[地図比較]ダイアログが表示されるので、画面表示及び、表示レイヤの設定を行い、画面を閉じます。



3. 地図画面が左右（または上下）に分割され、2つの地図が表示されます。各画面は同期しており、両画面の移動・ズームが連動して動作します。



4. 地図比較を終了する場合は、[地図比較]ダイアログ→画面表示[1画面]ボタンをクリックします。



9.3 リンク URL の表示

リンク URL の表示では、現在表示している地図の URL を QR コードとして表示し、スマートフォン等で簡単に共有することができます。

1. リンク URL を表示するには、[マップ]タブ→[地図操作]パネル→[リンク]ボタンをクリックします。



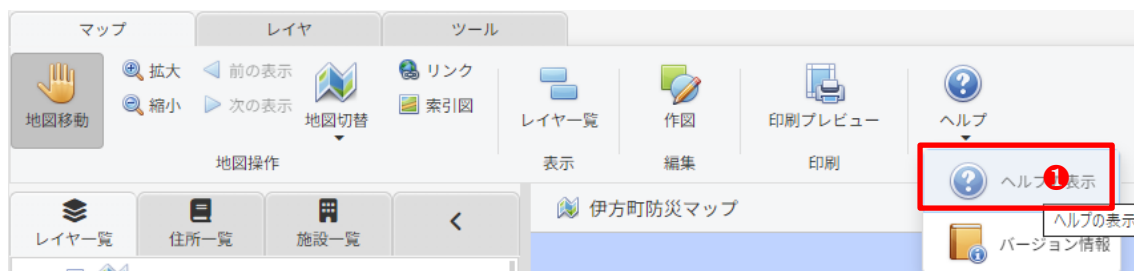
2. 地図上に[リンク URL]ダイアログが表示され、現在の地図の表示状態を含んだ URL が QR コードとして表示されるので、スマートフォンのカメラや QR コード読み取りアプリで読み取ります。



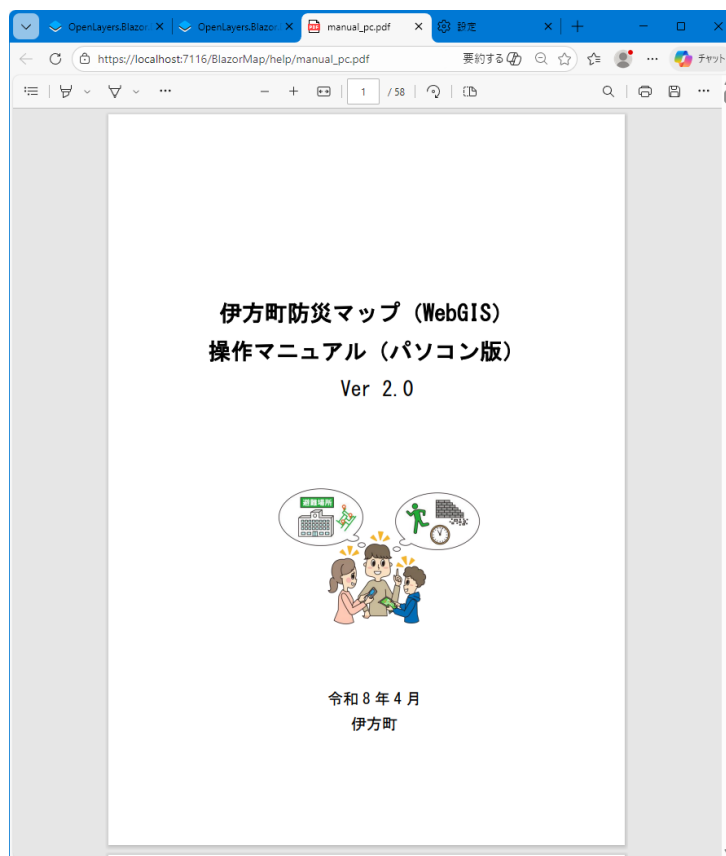
9.4 操作マニュアルの表示

操作マニュアルの表示では、操作方法を確認するためのマニュアルを画面上から表示することができます。

1. 操作マニュアルを表示するには、[マップ]タブ→[ヘルプ]メニュー→[ヘルプの表示]ボタンをクリックします。



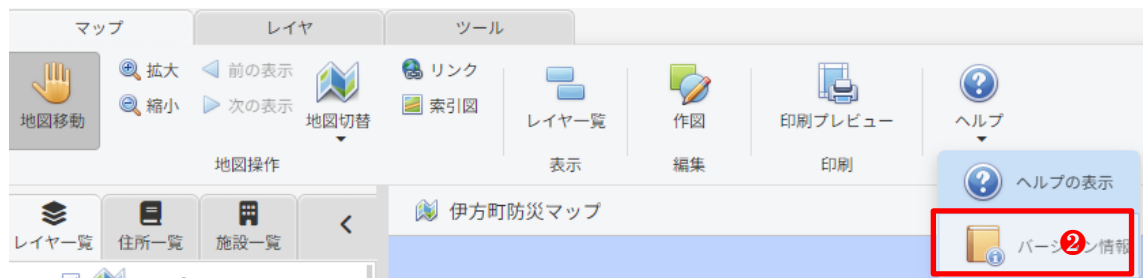
2. 操作マニュアル（本ファイル）が別ウィンドウで表示されます。



9.5 バージョン情報の表示

バージョン情報の表示では、現在利用している WebGIS のバージョン情報を画面から確認することができます。

1. バージョン情報を表示するには、[マップ]タブ→[ヘルプ]メニュー→[ヘルプの表示]ボタンをクリックします。



2. [バージョン情報]ダイアログが表示され、以下の内容を確認できます。

